

# エコひょうご

夏号

2013  
Summer  
No.68

理事長あいさつ

公益財団法人への移行にあたって

企業訪問

グローリー株式会社



寄稿

## ミツバチが運ぶ尼崎の緑と夢

～尼崎鉄工団地協同組合の“グリーン・イノベーション”～



## 公益財団法人への移行にあたって

公益財団法人ひょうご環境創造協会 理事長 富岡 寛美

「財団法人ひょうご環境創造協会」は、平成25年4月1日より「公益財団法人ひょうご環境創造協会」として新たにスタートいたしました。振り返るに、当協会は昭和47年に「財団法人兵庫県環境科学技術センター」として設立しました。当時は高度成長の真っただ中で、大気汚染、水質汚濁などの産業公害が激しくなり、各種の健康被害をもたらすなど大きな社会問題となっていた時期です。

兵庫県では、国に先駆けて各種公害対策に取り組んでいましたが、多くの企業にとっては環境測定・分析が困難であったため、事業者に代わって測定・分析を行う組織として、兵庫県と神戸市、神戸商工会議所により同センターが設立されたものです。その後、時代の要請に応じて環境影響調査や自然環境調査などの環境コンサルティング事業にも取り組んでまいりました。

また、平成8年には、県の「環境の保全と創造に関する条例」（平成7年制定）の趣旨を踏まえ名称を「財団法人ひょうご環境創造協会」に改め、環境保全創造活動の普及啓発をスタートさせるとともに、平成12年には兵庫県地球温暖化防止活動推進センターの指定を

受け地球温暖化対策にも取り組むなど、兵庫県における環境の保全と創造の中核的な役割を担ってまいりました。

次に、平成21年には、さまざまな環境問題や危機管理に対応し、行政ニーズに即した調査研究を行う「兵庫県環境研究センター」を兵庫県から移管されました。さらに、平成22年には、廃棄物処理やリサイクル等の循環型社会づくりを担う「財団法人兵庫県環境クリエイトセンター」を統合しました。これにより、地域レベルから地球レベルまでの幅広い環境問題に対して、一元的・総合的に取り組む組織となり、県民、NGO・NPO、企業、行政をつなぐ中間支援組織として役割を担いつつ、多様化する社会ニーズに対応してまいりました。

このたびの公益法人化にあたり、皆様から今まで賜ったご高配に対し、ここに厚く感謝申し上げますとともに、公益法人としての使命・役割をしっかりと自覚し、今後とも皆様と共に次世代に継承する「環境適合型社会」の実現に向けた多様な事業を展開してまいります。引き続きご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



環境省提供

## 6月は「環境月間」です!

昭和47年6月5日からスウェーデンのストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して、国連では6月5日を「世界環境デー」と定めています。

日本でも環境基本法(平成5年)において6月5日を「環境の日」と定め、この日を含む6月を「環境月間」として、全国各地で環境保全の重要性を認識し行動の契機とするためのさまざまな行事が行われます。

寄稿

# 「ミツバチが運ぶ尼崎の緑と夢」

## 〜尼崎鉄工団地協同組合の「グリーン・イノベーション」〜



西村 善明 (にしむら よしあき)

現職・尼崎鉄工団地協同組合理事長(平成16年〜)

尼崎電機株式会社社長(平成17年〜)

賞歴・平成25年1月 兵庫県自治賞(土木建設功労)

平成25年5月 兵庫県功労者(環境功労)

### 序 組合の概要と緑化の現状

私ども尼崎鉄工団地は、大阪湾に臨む尼崎臨海地区、阪神高速湾岸線の尼崎東海岸出入口近くで操業する24社による協同組合です。元々は市街地に工場を構えていましたが、工場の高度化・近代化を目指して昭和44年にこちらへ移転してきました。

#### ▼工場壁面緑化の例



阪神工業地帯を代表するものづくり産業に関わる企業が多いのですが、団地内を見回すと工場も古くなり壁にも汚れが

目立ちます。何とかできないものかと思っていたところ、県がこの地域を中心に100年かけてゆとりと潤いをもたらす水と緑豊かなまちづくりを提唱されました。それは面白いということで、緑化に取り組みだしたのです。

まずは、工場間のすき間に緑を導入することから始め、組合の駐車スペースの芝生化や植栽、組合建物の壁面緑化など、緑を増やす努力を続けました。そして、東京・銀座での成功を知って始めた養蜂です。今では、工場団地の花と緑も増えて、はちみつは「尼みつ」ブランドで外販できるところまで来ました。

ものづくりが本職の企業群が、県のプランに参画し阪神南泉民局等と協

働して8年あまり取り組んできた「グリーン・イノベーション」について、以下で簡単にご説明したいと思います。

### 1 取り組みのきっかけ

兵庫県が平成14年に策定した「尼崎21世紀の森構想」が発端です。尼崎市内の特に国道43号線以南は工場が多

く緑が少ないため、100年計画で森をつくる、という構想ですが、「そろそろ面白い」とまず私がその考え方に共鳴しました。翌年、住民と行政が協働する「尼崎21世紀の森づくり協議会」に参加し、武庫川上流の山でどんぐりを拾い発芽させて植えていく、という作業を一生懸命協力して行いました。

### 2 「尼崎21世紀の森構想」とは？

素材型産業等にぎわった尼崎臨海地域は、産業構造の変化により遊休地が出てくるなど、その再生が課題になっています。この地域の活性化を



▲「尼崎21世紀の森構想」対象エリア

目指すコンセプトが、森と水と人が共生する環境創造のまちづくりです。平成14年8月に「尼崎21世紀の森づくり協議会」が住民・企業・各種団体・学識者等が参加して発足しました。

中でも、臨海地域のほぼ中央にある尼崎の森中央緑地において、リーディングプロジェクトとして、生物多様性を活かした100年の森づくりが進められています。地域産のタネから育てた1年生苗木を自宅や職場で育てて植樹しようという「苗木の里親」制度が平成21年度から始まり、すでに3千名を超え、昨年12月から里親の手による植樹会もスタートしています。

そういう風に着々と緑が増えており、今年11月2日と3日に開催される「ふれあいの祭典」ではメイン会場になります。「100年後に森!?ほんまかいな!」というサブタイトルのように楽しい催しになるでしょうから、皆さん是非お越しください。

### 3 すき間緑化

さて、私人として参加した活動ですが、理事長として鉄工団地の環境や景観が気になっていましたので、ここでも何かできないか、と考えました。組合員に相談したところ、中小規模の工場団地でもできる緑化環境のモデ

▼すき間緑化の例



▼組合食堂入り口のミニ花壇



ル構築を目指すそう、ということになり、協議会の下部組織として鉄工団地小部会を立ち上げました。

安いコスト

で住民と工場が協力して誰もが楽しめることができる緑化、をモットーに、平成16年から協議会と協力して「すき間緑化」を始めました。組合駐車場では、①境界の塀際の高木緑化とミカンや梅の植栽、②ツル性樹木による壁面緑化が中心です。組合員5社は、住民等の協力を得てサルスベリ・ハギの植栽、細長いすき間にネットを設置してツル性樹木を植栽、工場入口横の雑草をハギやムクゲに植え替え、駐車場改修時にヤマモモやジンチョウゲの植栽スペースを設けるなど、すき間を活用した緑化を行いました。温度を下げる効果もありますが、果実が収穫できる

ことも楽しみの一つです。最近では、尼崎らしさを活かしたドラム缶プランターによる緑化も行っています。

このような活動が評価され、平成21年に協議会から感謝状を、翌22年に阪神南泉民局長から「尼崎21世紀の森緑化賞」を、組合が頂戴しました。

### 4 駐車スペースの芝生化

駐車場周辺の緑化は進んだのに、駐車スペース自体は地面むき出しの茶褐色のままです。これを何とかできないかと思っていたところ、県民局から「県民まちなみ緑化事業」を紹介されました。兵庫県の補助を得てま

ちの緑を増やそうという事業に、組合として駐車場芝生化のテーマ



▲緑が増えた組合駐車場



▲彩り豊かな組合共同スペース

で応募しました。約1400㎡の駐車場を緑化ブロックや保護材で芝を保護しながら、全面芝生にしようという計画です。平成20年に補助対象に選ばれ芝生化を開始し昨年10月に完成すると、駐車場の緑で安らぎを感じるとの声も耳にします。

### 5 緑・ミツバチ・人

すき間緑化・駐車場芝生化と緑化が進み、咲いている花の種類も豊かになりました。そういう折り、「銀座ミツバチ物語」という本をお土産に頂きました。銀座のビル屋上で養蜂を始め、苦労を重ねながらも成功したという話です。この工場団地でうまくいけば、周辺の緑と花の豊かさを証明し、「公害のまち尼崎」という世評も払拭できるのでは、という狙いです。

ミツバチが受粉を仲介することで花も緑も増え、集めたはちみつを通じて自然の恵みを人が享受する、そういう緑・ミツバチ・人が共存する循環システムの形成は「尼崎21世紀の森構想」の目的でもあるはずですが。

とはいえ、電気設備に詳しい私も、養蜂は素人で知識は全くありません。さあ、情報収集と指導者探しです。全くの手探りで奔走しました。様々な苦労や笑い話がありましたが、立派な指

導者を得て準備に取りかかりました。平成21年秋のことです。

## 6 「尼崎」ミツバチ物語

平成22年4月、使わなくなった組合ボイラー室屋上で、西洋ミツバチの巣箱2箱(6万匹)からのスタートです。海辺での養蜂はあまり例がないとの事でしたが、経験豊富な指導者の適切な助言とサポートを得て、はちみつ採取は順調に推移しました。1年目は9回採取して232kg、2年目は箱を1つ増やし3箱体制で281kg(8回採取と量は増えました。3年目となった24年度は、6箱に増やし8回採取して391kgのはちみつを収穫しまし



▲ハチミツ採取作業

た。肝心の味ですが、養蜂専門家によれば他と比較しても良質で美味しいらしく、多くの種類の花から採取するので体にも良いそうです。

西洋ミツバチの行動範囲は半径約4kmですから、尼崎の森中央緑地、フエックス用地ほか尼崎臨海部中心に出かけているようです。これだけの採取量を確保できたことで、工場団地周辺の花と緑の多さを証明できていると思います。

また、海辺の養蜂は、実は意外な好条件に恵まれています。ミツバチの天敵スズメバチの巣から遠いことです。開始後2回ほど偵察隊が来ましたが、本格的な襲撃はありません。何事もやってみないとわからないものです。



▲精製中のハチミツ



▲ハチミツ採取作業中の理事長

ミツバチは勤勉であり世話をやくこともなく、巣箱近くに水を置くのと時々中を覗いてやる程度です。女王蜂は元気が、の確認が主な目的です。日常の世話は組合職員がやりますが、採取時には組合員企業の有志にも手伝って頂きます。これも縁なのでしようか、指導者の助手が県職員のOBで、とても丁寧に巡回し懇切に指導してくれま

す。採取したはちみつを「尼みつ」と名付け、100g入容器に可愛いラベルを貼って、組合員企業への来訪客などに提供していますが、この命名もラベルデザインも、組合員企業の若い従業員が行いました。私が提案してスタートした事業ですが、多くの方々協力してくださり有難い限りです。銀座に負けない「尼崎」ミツバチ物語をこの小さな工場団地で実践している、と本当に誇らしく思います。

## 7 まとめにかえて

来訪者だけに配っていた「尼みつ」が美味しいと好評で本格販売を勧める声が大きいため、昨年5月から市内のメイドインアマガサキショップで販売を開始しました。マスコミにも大きく取り上げられ、当初に意図した話題づくりには成功したように思います。

①すき間緑化、②駐車場芝生化、③養蜂事業への取り組みが評価され、平成23年に第1回あましんグリーンプレミアム「環境活動部門賞」を組合として受賞しました。組合の地道な緑化活動へのご褒美だとうれしく思います。

兵庫県の「尼崎21世紀の森構想」に興味を抱いたのがきっかけで、個人での取り組みから組合活動に発展し、身近なすき間緑化から少しずつ緑を増やしていき、それを目に見える形で証明する養蜂事業も順調です。

こういう展開を最初から描いていた訳ではありませんが、皆で真摯に取り組んだ結果、工場団地としては緑豊かな環境を創出でき、働く我々の気持ちにも潤いが増したように思います。こういう事が、小さな工場団地である当組合の緑化への挑戦、環境改善の「グリーン・イノベーション」かもしれません。

今後も、ミツバチが緑をもたらし、21世紀全体を時間軸にした森づくりにした森づくりという尼崎の夢へと我々を運んでくれるよう願っています。



▲工場団地の養蜂場全景



# 企業訪問

## 「製品」「事業」「意識」を通じた取り組みで 第22回「環境にやさしい事業者賞」優秀賞受賞

お金を“数える・見分ける・束ねる”。正確性とスピードを実現する世界的な通貨処理技術を基盤に、安心・確実な社会の発展への貢献を目指すグローリー株式会社。環境的側面でも着実な取り組みが推進されています。



2012年5月に完成した本社社屋には太陽光発電パネルも設置

### 「Glory Green Challenge」 を掲げ全社一丸で取り組みを推進

グローリー株式会社では、2002年度にISO14001認証を取得するなど着実に環境負荷削減活動を積み重ねてきました。2010年度に「みんなの力と技術で導く豊かな地球 (Glory Green Challenge)」を導入した新たな環境ビジョンを制定。2012年度には同ビジョンに沿って「製品」「事業」「意識」の3つの観点から、「地球温暖化の防止」「化学物質の管理・削減」「資源の有効活用」「生物多様性の保全」を活動テーマとして「2014中期環境計画」を策定し、全社員体で取り組んでいます。こうしたバランスのとれた活動が評価され、2013年に兵庫県第22回「環境にやさしい事業者賞」優秀賞を受賞されました。

同社では、製品使用時におけるCO<sub>2</sub>排出量の低減を重要な課題のひとつとされています。そこで環境配慮型製品の開発に注力し、「製品使用時CO<sub>2</sub>排出量を2030年に30%削減(2005年度比)」を達成するために、「2014中期環境計画」で従来機比15%の削減やライフサイクルアセスメント(LCA)の展開に取り組みられています。事業活動においても、勤務時間のシフトや、自家発電機の活用、プラグマンドコントロール\*1による空調管理、蛍光灯の照度見直し、室温管

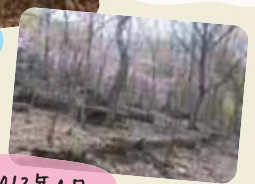
「グローリー夢咲きの森」は、「夢前町」と「夢が咲き希望のある森になるように」との願いを駆けて社員公募によって選ばれ命名されました。



2011年4月



森の素材を利用したフォトフレーム



2013年4月

理の徹底などで、本社・本社工場のピーク時電力消費を抑え、2011年度は2010年度比15%の要請に対し平均25%の低減、2012年度は2010年度比10%の要請に対して15%以上の低減を達成されました。また、広域認定制度を活用し、使用済み製品の回収・適正処理・リサイクルを実施するなど環境保全への取り組みも推進されています。

### 地域と連携した森林整備活動 絶滅危惧種も確認されました

「意識」の取り組みでは、2011年度から姫路市夢前町の森林40haを「グローリー夢咲きの森」\*2として整備活動を開始しました。活動は年2回で、春には除伐や間伐、植樹などの森林整備活動を。秋には家族向けイベントの「子ども自然まなび隊」を開催し、親子で森の素材を利用したフォトフレームや観察用の虫

眼鏡などの工作、森の中でのクイズラリーなどを実施されています。

「森林整備は、1年につき1haの森林整備を目標に着実に継続しています」「整備前に比べて森に日が差し込んで明るくなっていく様子や、徐伐後のエリアを発見すると、整備の成果が実感できますね」と同社品質・環境推進部の釜井グループマネージャーと高橋専門課長。

植生を専門とする環境コンサルタントである(株)里と水辺研究所の専門家と一緒に、森林・平原・水辺環境の植生調査も定期的実施。過去2回の調査では、総計69科209種の植物とともに兵庫県のレッドデータブックにも選定されているモリアオガエル(Aランク)の卵塊なども確認されました。

\*1 デマンドコントロール：電気料金のうち、基本料金は使用する瞬間最大電力(デマンド値)で決められるため、その最大電力を制御することにより、電気料金を節約すること。  
\*2 グローリー夢咲きの森：2011年3月に同社と兵庫県、兵庫県緑化推進協会、姫路市で「企業の森づくり活動」の取組に関する協定を締結し、營生潤生産森林組合から借用した森林で、地元、行政、森林組合そして社員の連携協力で、生物多様性保全に向けた森林整備活動が進められている。  
\*3 G-ECO製品：同社では、環境に配慮した製品の開発と提供に当たり省エネだけでなく様々な社内環境基準を達成した製品を「G-ECO製品」と認定されています。



2012年度は17機種のG-ECO製品\*3が開発されました。写真は新機能追加により両替管理業務の負担を大幅に軽減しつつ、使用時のCO<sub>2</sub>排出量を従来機種比30%低減した多能式紙幣両替機(EN-700)。

創業1918年。1950年に大蔵省造幣局向けに国産初の硬貨計数機を開発して以来、通貨処理機のパイオニアとして国内外でトップシェアを誇る。近年は長年培われた認識・識別技術やメカトロ技術を応用・発展させてセキュリティ分野にも展開している。

グローリー株式会社

〒670-8567 兵庫県姫路市下手野1-3-1 TEL. 079-297-3131 <http://www.glory.co.jp/>



## エコアクション21 地域事務局「ひょうごEMS支援センター」

### あなたは知っていますか!!? 「エコアクション21」を



エコアクション21  
地域事務局 1-002



左の写真のような「ISO 14001、ISO9001 認証取得事業所」という看板を街で見かけたことはありませんか。

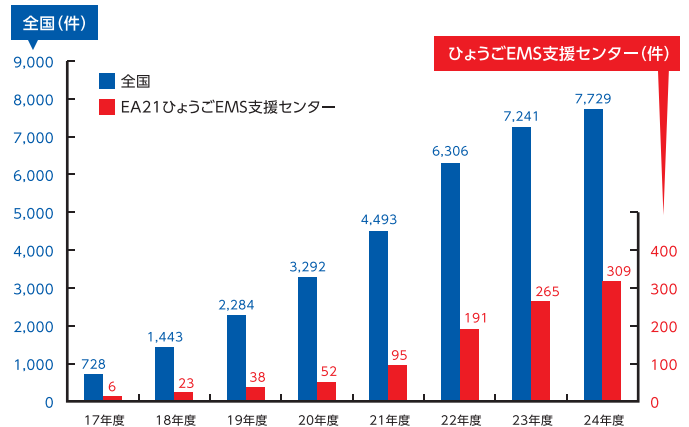
ISO14001は環境、ISO9001は品質に関する仕様を定めた規格で、これらの認証を取得すると『その会社は環境に配慮した活動を行っている』、『一定レベル以上の品質の製品を作る能力を持っている』と公に認められたこととなります。

エコアクション21 (EA21)は、ISO14001と同じく環境に関する規格で、ISOが国際標準化機構で定めた規格であるのに対し、EA21は環境省が策定した規格です。EA21はISO14001より認証取得の費用も安く、中小企業でも取り組みやすくなっています。また、日本の環境政策に合致した内容であり、エネルギー使用量(二酸化炭素排出量)、廃棄物排出量、水使用量、化学物質使用量などを把握し、それらの削減活動が主体となっています。つまりEA21の取り組みは、資源を有効に使い、少ないエネルギーでモノづくりをし、廃棄物の排出量を抑制しようという、効率的な事業経営そのものです。

環境への取り組みというと、本業以外の余分なこともする必要があるのでないかと、経営上マイナスイメージを持たれるかもしれませんが、逆に、EA21の環境活動は、事業活動や生産現場で効率的な仕事が出来ているかどうかの検証を行うものと捉えれば、より積極的に有効な環境への取り組みができます。

EA21認証登録事業者数は、2004年の認証・登録制度開始以降順調な伸びを示しています。認証取得によるメリットや、認証取得に対する様々な支援制度により、現在全国で7,700件を超える事業者がEA21の認証を取得しており、ISO14001(国内取得者)の約1/3強となっています。最近では『環境』はEA21、『品質』はISO9001の認証を取得し、活動している事業者も多くなっています。環境経営を取り入れ、企業イメージアップや経営革新に取り組んでみませんか。

EA21 認証・登録事業者数の推移(累計)



#### EA21 認証取得のメリット

- 費用が安く取り組みやすいシステム
- 総合的な環境への取り組みが可能
- 経営面での効果が期待できる
- 取引条件の一つに対応できる
- 第三者認証により社会からの信頼を獲得
- 金融機関の低金利融資が可能
- 審査人による指導・助言が可能
- 入札条件での加点、優良事業者制度に対応

など

## エコアクション21 地域事務局「ひょうごEMS支援センター」

Tel. 078-735-2738 E-mail: ea21hyogo@eco-hyogo.jp

お見合い紹介をします!

## 縁結びプロジェクト

### 地域出会いサポートセンターを開設

兵庫県及び兵庫県青少年本部では、少子対策として、独身男女の出会いを支援するため、新たに県民局ごとに「地域出会いサポートセンター」を開設しています。そして、「はばタン会員」(お見合い希望会員)を募集し、相談員が仲介し、会員同士の合意が得られた場合に1対1のお見合いの機会を提供します。

はばタン会員  
募集中!



※「はばタン会員」に登録できる方は、結婚を希望する独身の方で、原則として兵庫県内にお住まいか又はお勤めの方、在学中の方です。



幸せになろうよ!

素敵な予感  
A wonderful meeting

## ひょうご出会いサポートセンター

### 縁結びサロン(神戸出会いサポートセンター)

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館 4階  
TEL (078)381-6820 FAX (078)381-6829

- 阪神南出会いサポートセンター TEL (06)6481-7370
- 阪神北出会いサポートセンター TEL (0797)26-7351
- 東播磨出会いサポートセンター TEL (078)920-9337
- 北播磨出会いサポートセンター TEL (0795)38-8022
- 中播磨出会いサポートセンター TEL (079)240-7005
- 西播磨出会いサポートセンター TEL (0791)58-1311
- 但馬出会いサポートセンター TEL (079)662-7701
- 丹波出会いサポートセンター TEL (0795)78-9130
- 淡路出会いサポートセンター TEL (0799)24-2717

## 見て 作って ふれて 環境“楽”習!?

ひょうご環境体験館は播磨科学公園都市のSpring-8 西の森の中にあるユニークな建物で、エコを体験できる施設です。

展示やビデオを「見る」、自然を利用しておもちゃを「作る」、風・音・光を使って遊ぶおもちゃを通して自然に「ふれる」など、「見る、作る、ふれる」といった体験を通して楽しく環境学習してみませんか?



▲ひょうご環境体験館



▲おももしろ環境科学実験

**NEW!**

にしはりまクリーンセンター、住友大阪セメント(株)赤穂工場(セメントリサイクルを実施)への施設見学プログラムも体験館で実施しています!

問い合わせ先 / ひょうご環境体験館 〒679-5148 兵庫県佐用郡佐用町1-330-3  
Tel.0791-58-2065 Fax.0791-58-2069  
<http://www.eco-hyogo.jp/taikenkan/>  
開館時間: 午前10時~午後5時  
休館日: 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、12月31日、1月1日



▲春の里山探検隊(特別プログラム)



## 「クリーンアップひょうごキャンペーン」がスタート!

今年も「クリーンアップひょうごキャンペーン」が始まりました。

“ごみゼロの日”である5月30日から7月31日までの2カ月間、県下全域にわたって環境美化運動を展開します。

ごみのない美しいまちへ…「クリーンアップひょうごキャンペーン」にご協力ください。

問い合わせ先 / 資源循環部 循環推進課 Tel.078-360-1308 Fax.078-360-1338

## 兵庫の貴重な自然 「兵庫県版レッドデータブック2013(鳥類)」発売中!

兵庫県では、絶滅の危機にある野生生物、地形、地質、自然景観などを保全し、生物多様性を確保するため、「生物多様性ひょうご戦略」に基づき、平成21年度からレッドデータブックを分類ごとに順次改訂を進めておりますが、この度「兵庫県版レッドデータブック2013(鳥類)」が完成しました。

生物多様性保全の基礎資料として、また、公共工事等自然改変を伴う事業実施の際の参考資料として幅広くご活用下さい。

【頒 価】ひょうご環境創造協会 会 員 1,500円(別途送料340円)  
非会員 2,500円(別途送料340円)

【購入方法】・協会、ひょうごエコプラザでの直接購入  
・ホームページ(<http://www.eco-hyogo.jp>)、FAX、郵送でのお申し込み

【支払方法】図書送付の際に請求書を同封しますので、後日、銀行振込でお支払いをお願いします

問い合わせ先 / 環境創造部 環境創造課 Tel.078-735-2738 Fax.078-735-2292



地球環境保護のため、この印刷物はFSC®認証紙および植物油インキを使用しています。また、有害物質を使用しない水なし印刷方式で印刷しています。